

2015年7月19日  
株式会社日本レースプロモーション

## 2015全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ

### 第3戦富士スピードウェイ大会決勝結果速報

ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ(レノボ チーム インパル)が今シーズン初優勝!

2015全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第3戦富士スピードウェイの決勝レースが、静岡県富士スピードウェイ(1周:4.563km)を55周、トータル250.965kmで争われ、予選2番手から好スタートでトップ立ちそのままゴールした、ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ(レノボ チーム インパル)が、1時間28分21秒088(平均速度:170.225km/h)のタイムで今シーズン初優勝を飾った。2位には、トップから15.347秒差の1時間28分36秒435で、中嶋 一貴(ペトロナス・チーム・トムス)が続き、スーパーフォーミュラ復帰戦を2位で飾った。3位には、22.451秒差1時間28分43秒539のタイムで石浦 宏明(プロム/セルモ・インキング)が続き、シリーズランキングトップの座を守った。

なお、次戦は8月22日(土)～23日(日)開催の第4戦ツインリンクもてぎ大会となる。

\* 記録の詳細は、添付「決勝レース正式結果」をご参照ください。



好スタートでトップに立ち、そのままトップでゴールした#19ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ(レノボ チーム インパル)

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

**HITACHI**  
Inspire the Next  
日立オートモティブシステムズ

**J SPORTS**

セディナ

**三 NINKI-ICHI**  
人気酒造

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第3戦 富士スピードウェイ エントリーリスト

(シャーシ:SF14、タイヤ:ブリヂストン)

No.	ドライバー	年齢 出身	チーム 監督	エンジン
1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 館 信秀	TOYOTA RI4A
	アンドレ・ロツテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ		
3	ジェームス・ロシター James Rossiter	1983.8.25 イギリス	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RI4A
	ウィリアム・ブラー William Buller	1992.9.17 イギリス		
7	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994.3.7 日本 広島県	KYGNUS SUNOCO Team LeMans キグナス スノコ チーム ルマン 土沼 広芳	TOYOTA RI4A
	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	1986.9.13 日本 兵庫県		
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県	HP REAL RACING エイチピーリアル レーシング 金石 勝智	Honda HR-414E
	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都		
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	Honda HR-414E
	中山 雄一 Yuichi Nakayama	1991.7.25 日本 東京都		
19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	Lenovo TEAM IMPUL レノボ チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RI4A
	アンドレア・カルダレリ Andrea Caldarelli	1990.2.14 イタリア		
34	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県	DRAGO CORSE ドラゴ コルセ 道上 龍	Honda HR-414E
	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	1981.4.23 日本 東京都		
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県	P.MU/CERUMO-INGING プロミュー/セルモ・インギング 立川 祐路	TOYOTA RI4A
	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989.9.15 日本 茨城県		
41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	1977.1.14 インド	DOCOMO TEAM DANDELIONRACING ドコモ チーム ダンデライアン レーシング 村岡 潔	Honda HR-414E
	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本/愛知県		
65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	1986.2.23 ベルギー	NAKAJIMA RACING ナカジマレーシング 中嶋 悟	Honda HR-414E

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

**HITACHI**  
Inspire the Next  
日立オートモティブシステムズ

**J SPORTS**

セディナ

**結** NINKI-ICHI  
人気酒造

シリーズポイントランキング

ドライバー

順位	No.	ドライバー	ポイント	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
				鈴鹿 Rd.1	岡山 Rd.2	富士 Rd.3	もてぎ Rd.4	オートボリス Rd.5	菅生 Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	38	石浦 宏明	21	4	<u>11</u>	6					
2	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	19	5	4	<b>10</b>					
3	1	中嶋 一貴	16	8	0	8					
4	2	アンドレ・ロッチェラー	15	10	1	4					
5	8	小林 可夢偉	8	0	8	0					
6	40	野尻 智紀	8	1	6	1					
7	16	山本 尚貴	6	1	5	0					
8	41	ナレイン・カーティケヤン	6	6	0	0					
9	39	国本 雄資	5	0	0	5					
10	20	アンドレア・カルダレッリ	4	0	3	<u>1</u>					
11	11	伊沢 拓也	4	2	2	0					
12	7	平川 亮	3	0	0	3					
13	64	中嶋 大祐	3	3	0	0					
14	3	ジェームス・ロシター	2	0	0	2					
15	10	塚越 広大	0	0	0	0					
16	4	ウィリアム・ブラー	0	0	0	0					
17	18	中山 雄一	0	0	0	0					
18	34	小暮 卓史	0	0	0	0					
19	65	ベルトラン・バゲット	0	0	0	0					
20	1	大嶋 和也	-	-	0	-					

\*表中ポイント数字の **太字**:優勝 下線:予選ポールポジション

チーム

順位	No.	ドライバー	ポイント	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
				鈴鹿 Rd.1	岡山 Rd.2	富士 Rd.3	もてぎ Rd.4	オートボリス Rd.5	菅生 Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1/2	ベトロナス・チーム・トムス	31	<b>18</b>	1	12					
2	38/39	プロムューノセルモ・インキング	25	4	<b>10</b>	11					
3	19/20	レノボ チーム インバル	22	5	7	<b>10</b>					
4	40/41	ドコモ チーム ダンディライアンレーシング	14	7	6	1					
5	7/8	キグナス スノコ チーム ルマン	11	0	8	3					
6	16	チーム 無限	5	0	5	0					
7	10/11	エイチピー リアル レーシング	4	2	2	0					
8	64/65	ナカジマレーシング	3	3	0	0					
9	3/4	コンドー レーシング	2	0	0	2					
10	18	ケーシーエムジー	0	0	0	0					
11	34	ドラゴ コルセ	0	0	0	0					

\*表中ポイント数字の **太字**:優勝

## 【ご参考】

### 1. スーパーフォーミュラ

全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

### 2. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオン ドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより賞金とシリーズ ドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付されます。また年間チャンピオン チームには経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レースプロモーションより賞金が授与されます。

### 3. レース車両

シャシーはダラーラ社(イタリア)製のSF14。エンジンはホンダとトヨタが供給する、排気量2,000cc、直列4気筒ダイレクトインジェクション、Honda HR414Eまたはトヨタ RI4Aを使用しています。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイクです。

### 4. オーバーテイクシステム

新エンジンに採用される燃料リストラクター(燃料流量規制システム)を活用し、燃料供給量を一時的に上げてエンジン性能を向上させオーバーテイクを促すシステム。ステアリングにあるボタンを操作し、1回のレースにつき原則5回、各20秒間使用可能となります。使用中はドライバーのヘルメット後方にあるランプ(オーバーテイクランプ=OTL)が点滅し、観客からも視認できます。またポイントリーダードライバーは、赤色オーバーテイクランプ(リーダーズレッド)を装着している。OTLは、スーパーフォーミュラ独自の仕組みです。

## 2015年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	pp
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

\* P. P. : ポールポジション(予選1位)には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには加算されない。

\* 1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

\* 1大会2レース制の場合、レース1、レース2の勝者には通算ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

\* 最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム(エントリー)が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

## 2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ 開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4/ 18~19	第1戦 鈴鹿サーキット	ノックアウト	250km
5/ 23~24	第2戦 岡山国際サーキット	ノックアウト	250km
7/ 18~19	第3戦 富士スピードウェイ	ノックアウト	250km
8/ 22~23	第4戦 ツインリンクもてぎ	ノックアウト	250km
9/ 12~13	第5戦 オートポリス	ノックアウト	250km
10/ 17~18	第6戦 スポーツランドSUGO	ノックアウト	250km
11/ 7~ 8	第7戦 鈴鹿サーキット	ノックアウト	2レース制

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

**HITACHI**  
Inspire the Next  
日立オートモティブシステムズ

**J SPORTS**

セディナ

**日人酒造**  
NINKI-ICHI

## —開催概要—

- 大会名称 : 2015 全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第3戦 富士スピードウェイ
- 併催レース : 2015年 全日本フォーミュラ3選手権 第12戦&第13戦  
2015 GTアジア 第5戦&第6戦  
2015 N-ONE OWNER'S CUP Rd.4  
WAKO'S スーパーカートカップ 第4戦
- 主催 : 富士スピードウェイ株式会社/富士モータースポーツクラブ(FMC)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)/一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)  
日本フォーミュラスリー協会(JF3A)  
モータースポーツアジア(MA)/Hondaワンメイクレース事務局(HORS)
- 後援 : 静岡県小山町/御殿場市/裾野市  
公益社団法人静岡県観光協会/小山町観光協会/御殿場市観光協会/  
裾野市観光協会  
K-mix/東京中日スポーツ/中日スポーツ

### 【TV放映予定】

#### ■ JSPORTS

全7戦の予選と決勝の模様をライブ中継。その他、再放送やレースダイジェスト番組も放送。  
今大会では「真夏の全開モータースポーツDay!」と称し日曜決勝日の終日生中継を実施。

- ・予選放送: 2015年7月18日(土) 14:30~16:00(生放送)
- ・決勝放送: Part1・・・2015年7月19日(日) 08:30~13:20(生放送・フリー走行、ピットワーク、サポートレースほか)  
Part2・・・2015年7月19日(日) 13:30~16:00(生放送・決勝レース)
- ・ダイジェスト: 2015年7月31日(日) 21:50~22:00

#### ■ BSフジ

全7戦のレースハイライトとドライバー・チームに焦点をあてたミニドキュメンタリー番組「スーパーフォーミュラ Go On!」を放送。

- ・初回放送: 2015年7月24日(金) 深夜00:00~00:55 ・今回の特集: 小林可夢偉選手(予定)
- ・再放送: 2015年7月31日(金) 深夜00:00~00:55

#### ■ フジテレビCS放送「フジテレビNEXTライブ・プレミアム」

全7戦のレースハイライトと、参戦ドライバーをゲストに迎えて、スーパーフォーミュラの魅力や、ドライバーの本音などを楽しくお届けするスタジオトーク番組「スーパーフォーミュラTV」を放送。インターネット有料チャンネル「フジテレビNEXTsmart」でも同時配信

- ・初回放送: 2015年7月24日(金) 夜22:30~23:00 ・スタジオゲスト: 中嶋一貴選手(予定)
- ・再放送: 有り

※詳しい放送スケジュールについては、各番組オフィシャルウェブサイト、もしくは「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

**HITACHI**  
Inspire the Next  
日立オートモティブシステムズ

**JSPORTS**

**セディナ**

**純** NINKI-ICHI  
人気酒造

○映像の配信

■ GYAO!

大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンドにて無料配信。

配信映像は無料動画ステーションGYAO!オフィシャルページ(<http://gyao.yahoo.co.jp/p/00830/v09524/>)から視聴可能です。

※配信日時は変更となる場合があります。

■ YouTube

予選ならびに決勝の競技映像をダイジェスト版にて当日夜配信。

※配信日時は変更となる場合があります。

詳しくは予選ならびに決勝日の夜、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

\*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)

102-0074東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail:media@superformula.net

Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135

広報担当:遠藤清人 携帯電話:090-3401-8112

e-mail:media@jrp-inc.net

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

**HITACHI**  
Inspire the Next  
日立オートモティブシステムズ

**J SPORTS**

セディナ

**結** NINKI-ICHI  
人気酒造